

奈良労働局 発表  
令和7年1月23日(木)

【照会先】  
職業安定部職業対策課  
課長 牧野 哲夫  
障害者雇用担当官 藤原 理  
電話 0742-32-0209 (内線 377)

報道機関 各位

## 障害者雇用に優良な事業主として 株式会社 イベント21を認定 (もにす認定制度)



企業と障害者が、明るい未来や  
社会の実現に向けて

**もにす**

という思いをこめて、愛称を  
「もにす」と名付けました。

奈良労働局(局長:橋口 忠)は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき奈良県で7番目の「もにす認定企業」として、株式会社イベント21(代表取締役社長:中野 愛一郎)を認定します。

### 認定通知書交付式

- 日 時: 令和7年2月3日(月) 11時から
- 場 所: 奈良労働局 2階会議室  
奈良市法蓮町387(奈良第3地方合同庁舎)
- 認定企業: 株式会社 イベント21  
所在地: 奈良県香芝市磯壁2丁目1073-1  
事業内容: イベントレンタル業

※当日の取材を希望される場合は、事前に照会先までご連絡ください。

※もにす認定制度とは、障害者雇用の促進及び雇用の安定に関する取り組みの実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度で、令和2年4月から実施しています。

この認定制度により、認定企業が障害者雇用における身近なロールモデルとして認知されることで、地域における障害者雇用の取り組みの一層の推進が期待されます。

また、認定されると、自社の商品・サービス・広告などに「認定マーク」を表示することができ、日本政策金融公庫の低利融資対象となるほか、奈良労働局ホームページへの掲載など、周知広報の対象となるなどのメリットがあります。





## 【事業の概要】

イベントレンタル業

## 【所在地】

奈良県香芝市磯壁2丁目1073-1

## 【ホームページ】

<https://event21.co.jp>



## 会社のPR情報

イベント21は事業内容をハッピークリエイイト業とし、イベント用品のレンタルやイベント会場の設営・施工等を行っています。

奈良に本社を構え、全国26拠点展開。創業30年の歴史を大切にしながら、日々仲間たちと新しい挑戦をし、今までお手伝いしたイベント成功実績は275,800件超！全都道府県だけでなく、海外からのご依頼も承っています。

## 会社からのメッセージ

私たちは理念に「you happy, we happy!」を、10年ビジョンに「圧倒的に面白くて強くて良い会社を創り、夢と希望でこの世界を鼓舞する」を掲げ共有しています。そして、「多様性～それぞれの個性を生かそう～」を共通の価値観であるコアバリューの一つとしています。また、「働きがい」についてやりがいと働きやすさの掛け算だと捉え、誰もが輝ける会社づくりこそが圧倒的に良い会社であると考え目指しています。

## 障害者雇用への取組

### 体制づくり

#### 組織面

- ・社長自らが障害者雇用の方針や理解促進のための発信を全社員に向けて行っています。  
また、「多様性」というコアバリュー（共通の価値観）を掲げ、HPにて「ダイバーシティ&インクルージョン方針」としても発信をしています。
- ・2024年2月に社内の全社員に対して、障害者雇用への理解促進を図るため、障害者雇用の実態と課題について描かれたマンガを全支店に会社負担で全巻購入しました。  
代表の発信により、全社員がそのマンガを読んだ感想文を書き、理解を深めることができました。
- ・同年8月には社内のエンゲージメント委員会が主催となり、ランチタイムにクイズなどを用いて、障害者雇用について理解を深める場が設けられました。

#### 人材面

- ・現在雇用している障害者1名が障害者雇用促進をプロジェクト内容に含むプロジェクトチーム「ダイバーシティ委員会」に参画し、社内の障害者雇用を促進する立場として働いています。  
「委員会」は通年のプロジェクトチームで、月に1回、会議を実施しています。  
ダイバーシティ委員会では、働き方に関するインタビューを行うなどしており、2024年2月には、一緒に働く障害者1名が同プロジェクトに参加し、「大切にしている想い」「働き甲斐」「感謝の気持ち」等を語ってもらいました。

## 障害者雇用への取組

### 環境づくり

職場環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 障害者が作業しやすいように、商品や備品の収納場所にラベルを貼って明記しています。また、メンテナンス業務のマニュアルに作業手順や完成図などの写真を付けることで分かりやすくカスタマイズしています。</li><li>・ 障害者自身が得意なこと、好きなこと、苦手なこと、場面に応じた混乱状況や助けてほしいこと等をまとめたマニュアルを作成し、職場内で共有しています。併せて「こんな時はこうしたら良いよ」といったことを事業主をはじめ、社員から書き込んでもらえるページを設けることで、障害特性に配慮したより良い職場環境作りに取り組んでいます。</li></ul>
募集・採用	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 令和5年10月20日中小企業家同友会全国協議会主催「第22回障害者問題全国交流会in愛知」において、「見えない生産性」について考える～人間が人間らしく生きられる共生社会へ～をテーマに、事業主がパネリストとして登壇し、ディスカッションを行いました。</li><li>・ もにす申請がご縁となり、特別支援学校2年生1名の職場体験の受入れをさせていただくこととなりました。</li></ul>
その他の雇用管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 障害者である社員にも適用される昇給・賞与に関する評価基準が明示されており、社内SNSにて社員全員に共有されています。また、年3回自己評価・上司評価・上司との評価面談を行い、昇給・賞与に反映しています。</li><li>・ 2024年6月よりトライアル雇用を開始した従業員の今後の就労継続を図るため、障害者就業・生活支援センターの定期的な訪問による定着支援を受けました。</li></ul>

## 仕事づくり

事業創出	2022年度、2023年度の経常利益が黒字になっています。
職務選定・創出	<ul style="list-style-type: none"><li>・入社後に障害があることが分かった従業員に対して、2024年4月より営業から「倉庫+営業補佐」という障害特性に配慮した新たな職務の選定創出を行いました。</li><li>・ハローワークや障害者就業・生活支援センターと連携し、応募前職場見学の積極的な受入れや支援機関を交えた面談により、本人の障害特性、ニーズに配慮した職務をマッチングしています。</li></ul>

## 障害者雇用への取組の成果

### 数的側面

雇用状況	実雇用率	5.76%
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職6ヶ月後定着率	100%

### 質的側面

キャリア形成	<ul style="list-style-type: none"><li>・2019年7月1日付よりアルバイト採用の障害のある従業員1名について、2022年12月21日より正社員に登用しました。</li><li>・また、2024年4月よりトライアル雇用を行っていた障害のある従業員1名について、上司との面談や本人の意向も踏まえて、2024年10月より正社員として働いています。</li></ul>
賃金	<ul style="list-style-type: none"><li>・3年以上前から雇用している障害者の平均年収は2023年度と2020年度を比較して、正社員への転換等により1割以上増加しています。</li></ul>